

# LogVillage2.0 ポーリングサーバ

## Version:2.5.4.1 リリースノート

この資料は、LogVillage2.0 ポーリングサーバ v 2.5.4.1 のリリースノートです。  
変更内容は下記の通りです。

### 記

#### ■不具合修正

##### 1) Windows10 v1809 以降の OS への対応

- ・管理対象 PC が Windows10 v1809 以降の場合に以下の問題があり修正を行いました。
  - ①管理対象 PC の IPv6 が有効な場合にポーリングサーバからの接続が行えない場合がある。
  - ②Windows イベントログの仕様変更の影響でポーリングサーバからの接続が行えない場合がある。

以上

#### <お問い合わせ先>

本製品に関するご意見、ご質問はメール、TEL、FAX にて下記までお問い合わせ下さい。  
お問い合わせの内容によっては、返答に多少お時間をいただく場合がございます。予めご了承下さい。

〒135-0032 東京都江東区福住 1-14-4 山崎ビル 1F

株式会社 蒼天サポートセンター

e-mail : [support@so-ten.co.jp](mailto:support@so-ten.co.jp)

TEL : 03-5809-8406

FAX : 03-5809-8495

受付・対応時間 : 月～金曜日(祝祭日、年末年始休暇を除く) 10:00～17:00

<過去のリリースノート>

◇2018/9/11(v2.5.0.1)

■不具合修正

1) Oracle インベントリ取得

- ・Oracle のインストール有無を判定するサービス名で、一部判定できない場合がある問題を修正しました。

■新機能

1) Web 閲覧履歴取得

- ・Firefox 62 の Web 閲覧履歴取得に対応しました。

◇2018/7/10(v2.4.1.2)

■新機能

1) MS SQL Server のエディション名取得

- ・SQL Server のエディション名取得機能を追加実装しました。

2) Linux の Oracle インベントリ取得

- ・LinuxOS の OracleDatabase、OracleClient のインベントリ情報取得を追加しました。

◇2018/2/9(v2.3.2.81a)

■新機能

1) Linux のソフトウェア名

- ・Linux のソフトウェア名取得時のオプション設定を Config.ini にて行う機能を追加しました。  
デフォルトは %[name] となり、Config.ini に以下のパラメータを追加することで %[name].%[arch] となります。

-----  
[Inventory]

LinuxLongFormat=1  
-----

◇2017/12/22(v2.3.2.81)

■新機能

1) Oracle インベントリ取得

- ・WindowsOS の OracleDatabase、OracleClient のインベントリ情報取得を追加しました。

2) macOS 対応

- ・macOS (MacOSX) のインベントリ収集機能を追加しました。

■不具合修正

1) ネットワークスキャン

- ・インストール直後の初回実行時のみノードが存在しない IP アドレスが存在する IP アドレスとなる不具合を修正しました。